

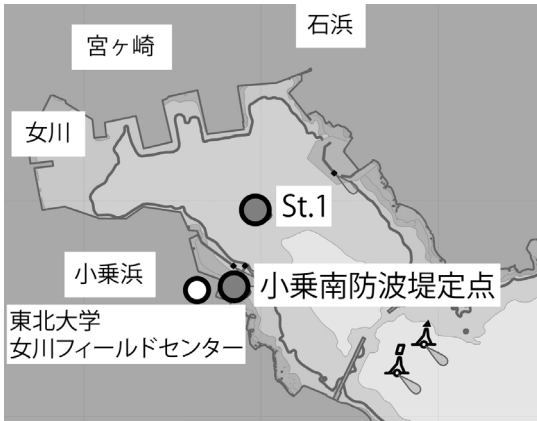
週刊 女川湾海況速報 (No.6)

発行：東北大学女川フィールドセンター

東北大学マリンサイエンス復興支援室

8 月 23 日から 24 日の小乗南防波堤定点と St.1 の海洋観測情報

観測点



小乗南防波堤定点の結果

①水温・塩分：先週と比較して、水温は全層で上昇傾向。鉛直的には水深とともに下降。表層 (0m) と底層 (5m) で 2.0~3.8℃ の水温差。塩分は全層で 33.7 パーミル以上を維持。外洋水の影響と推定。

水深 [m]	8 月 23 日 (木)	8 月 24 日 (金)
0	22.9 (33.8)	24.3 (33.7)
5	20.9 (33.7)	20.5 (33.7)

水温の単位は℃。カッコ内の塩分の単位はパーミル (千分率)。1 パーミル = 1PSU (実用塩分単位)。

②濁度：先週と比較して、下降傾向。鉛直的には水深とともに上昇傾向。

水深 [m]	8 月 23 日 (木)	8 月 24 日 (金)
0	0.3	0.5
5	0.7	0.7

(単位は FTU)

③溶存酸素：先週と比べて、上昇傾向。鉛直的には水深とともに上昇傾向。7~8mg/l 台を維持。

水深 [m]	8 月 23 日 (木)	8 月 24 日 (金)
0	7.9	7.8
5	8.1	8.2

単位は mg/l。水産用水基準 (水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値)：4.3mg/l 以上。

St.1 の結果

今週の観測はお休みさせていただきました。

本データの利用については、
東北大学マリンサイエンス復興支援室

Tel.: 022-717-8827

Fax: 022-717-8828

E-mail:

agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp

までお問い合わせください。